

あの人この人『自治会長編』

鳥取町自治会長

誰もが住みよい元気な町に

今年の四月、鳥取町の自治会長に選出されました笠原良平氏をご紹介します。

笠原氏は「安全で住みよい町づくり」のために、町内の環境美化、安全対策、道路整備の取り組みや、夏の納涼祭の実施、防災訓練の実施の継続、そして、新たな取り組みとして高齢者の交流や活動の場を充実していくために「鳥取町老人クラブ」の結成を本年度内における設立に向けて尽力していきたいと話してくれました。

また、青少年育成推進員として地域における青少年の健全育成と非行防止活動を7年間継続して活動してきました。そして、中学生の自主学习を見守る寺子屋のサポーターとして4年間やってこられました。その間、自治会の副会長の経験もしておられます。子ども達から高齢者までの人々を見守る笠原氏ですから、元気な鳥取町になると思います。



笠原 良平さん (かさらは りょうへい)

昭和25年9月30日生まれ。趣味はゴルフ、上手ではないが30年のキャリアー。他にスポーツ観戦。

文責・鳥取町生涯学習奨励員 加藤 正利

小坂子町自治会長

町民は令和の改革に期待

新聞記者で培った見識と行動力、そして“裏を取って”物事を前に進めるスタイルです。自治会活動が活発であるが故に、様々な調整が必要な小坂子町自治会活動を苦勞しつつ前に進めています。

8月18日は町のメインイベント、地藏尊祭りでした。暑い中、前日準備・当日・後片付けの3日間も参加する町民も多く、高齢化の進む中、見直しが求められていました。今年は、山田さんが「令和の時代になり必要な見直しを」と、提案。舞台・会場づくりなどを簡略化。それでも天気にも恵まれ、民放のカラオケ全国大会優勝者の歌謡ショーや恒例の花火打ち上げなどを、町民はじめ近隣の方が大いに楽しみました。

山田さんは以前、活動が盛んな町の様子を「小坂子の底力」と表現しました。底力を持続しつつ、時代に合った見直し・改革を町民の誰もが期待しています。



山田 守さん (やまだ まもる)

昭和23年生まれ、平成29年小坂子町自治会副自治会長、今年度から現職。趣味は「多趣味が趣味」と言います。

文責・小坂子町生涯学習奨励員 小見 耕一

前橋市立図書館芳賀分館だよりの

あたらしく入った本の紹介

一般書

著者名

希望の糸

東野 圭吾

決断の刻(とき)

堂場 瞬一

伊勢佐木町探偵ブルース

東川 篤哉

老父よ、帰れ

久坂部 羊

灼熱

秋吉 理香子

地先

乙川 優三郎

栄光へのノーサイド

増田 久雄

こねこ

岩合 光昭

老筋トレ

枝光 聖人

児童書・絵本

トイ・ストーリーのひみつ 100

飛行機のサバイバル1

10ぴきのおばけのたんじょうび

かいけつゾロリうちゅう大さくせん

キャベたまたんでいじごくツアーへごしようたい

野うさぎレストランへようこそ

さかながはねて

じごくごくらくこころノート

くほかにもたくさん新刊が入りました

★毎週木曜日は休館日です。

◆市立図書館、こども図書館、各分館で所蔵する本やCD等は、どこの館でも借りたり返したりすることが出来ます。